

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	心身障害者扶養共済事業	会計名称	一般会計		担当課	福祉課	
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業番号	1090	所属長名	米湊明宏
法令根拠等	愛媛県心身障害者扶養共済制度条例	担当責任者名	小笠原聡子				
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 心の通った社会福祉の推進	実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度			
総合計画における本事業の役割	誰もが安心して自分らしく暮らせるために、経済的な支援を行なう。	【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし				
事業の対象	知的・身体・精神などに障がいのあり、将来独立自活することが困難であると認められる方を現に扶養している保護者 (一定の要件を満たしている必要がある。)	事業の目的	心身障がい者の保護者の相互扶助の精神に基づいて、保護者が生存中に一定額の掛け金を納付することにより、保護者が死亡し又は重度障がい者になったとき、心身障がい者に終身一定額の年金を支給することで、心身障がい者の将来に対して保護者が抱く不安の軽減を図る。				
事業の内容 (整備内容)	・随時申請受付をする。 ・加入時の年齢により掛金が決定し、加入者に納付書を送付し、納入を促す。 ・年金受給権者は5月に現況届を提出する。	評価事業としないこととした理由	本事業は、愛媛県心身障害者扶養共済制度条例等において給付対象者、給付額、掛金額が定められており、市の裁量の余地がないため。				

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績
直接事業費	3,456	3,641	0	0	0	3,045	年度当初の加入者数 (継続)	人	18	18	18	18
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金	514	497	0	0	0	508						
地方債		0	0	0	0	0						
その他	2,405	2,592	0	0	0	1,936	免除・脱退等	人			2	5
一般財源	537	552	0	0	0	601						
職員の人工 (にんく) 数	0.15	0.15				0.15	新規加入・転入者	人				1
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841						
※ 直接事業費+人件費	4,628	4,817				4,221						
主な実施主体	直接実施	実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)				年度末加入者	人	18	18	16	14	
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	5年間の合計		
					4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	24,275		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	新規手帳交付者等に障がい者のしおりでの制度案内を行い、加入希望者へはパンフレットを用いて制度内容の説明をしている。また、掛金免除該当者への申請案内や現況届提出案内等の事務処理を適正に実施した。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 保護者が死亡した場合等において、残された障がい者の生活の安定を図る制度であるため、事業継続が必要である。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	